○H29年度以降の未来戦略機構について

	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
未来戦略機構	第１～第５部門に縮小して、補助金期間中に受け入れた学生が在籍する間は存続					
教育・学生支援部 プロジェクト支援管理係 プロジェクト支援教務係	未来戦略機構の関連業務を担当（未来戦略機構廃止まで）					

※リーディングプログラムの成果を大学院プログラム全体に展開、定着させるための方策の検討は各プログラム毎に行う。

○博士課程教育リーディングプログラム補助金期間等

第1部門（超域） 第2部門（生体統御）	補助期間最終年度	博士課程教育リーディングプログラム継続期間（残存学生対応 ～H33） （案）残存学生向けの科目は、未来戦略機構提供科目として提供				
第3部門（カデット） 第4部門（ヒューマン） 第5部門（未来共生）	補助期間	補助期間最終年度	博士課程教育リーディングプログラム継続期間（残存学生対応～H34） （案）残存学生向けの科目は、未来戦略機構提供科目として提供			
卓越大学院構想	具体的な構想の検討	公募申請	H31～プログラム実施 （補助金による支援期間は10年間の予定）			